

## 新ひだか町立三石中学校 学校経営方針

～三石中らしさのある教育の創出～

### 1 教育目標

人間尊重の精神を基調とし、豊かな心を持ち、自らたくましく生きる生徒の育成をめざし、これまでの教育目標を継承しつつ、ただし、今日的な教育に係る社会のニーズに変化が見られることから、適否等も検討しつつ、「子どもに身に付けさせたい力」を明確にして具現化する。

- 自ら磨き続ける生徒 → 夢や希望を持ち、目標に向かい努力する生徒を イメージ
- 強い意志と広い心をもつ生徒
- 信頼と責任を大切にす生徒 } → 思いやりの心を持ち、主体的に行動できる生徒を イメージ
- 命をいたわり健康な生徒 → 基本的な生活習慣を身に付け、自らを鍛える生徒を イメージ

### 2 めざす学校像 <<生徒が登校を楽しみにするとともに、教職員が指導に喜びをもてる学校>>

- 生徒が生き生きと活動し、「笑顔あふれる」元気な学校
- 保護者や地域が積極的に諸活動に参加し、「明るく開かれた」学校
- 教職員が、「生徒一人ひとりの良さを引き出せる」学校

### 3 めざす教師像

<<教師という仕事に感謝と喜びを持ち、従前の指導観を脱却し、生徒が自ら学ぼうとする今日的な教育活動を展開する>>

- 優しさと厳しさを兼ね備え、「授業で勝負できる」教師
- 広い視野を持ち、「チームで協力し、課題に立ち向かえる」教師
- 情熱を持ち、「生徒一人ひとりの個性を活かせる人間味のある」教師

## 4 令和4年度の基本的な方向性

### (1) 学校運営

- 教頭を中心とした、迅速な意思決定と的確・効率的な学校運営を推進させる
- 主任等のリーダーを中心とした組織的に学校運営を推進し、特定の人に業務が集中しないようにする
- CSの委員やPTA等の意見要望を踏まえ、学校改善のマネジメントサイクル(PDCA)を全教員が意識し、同じ目的の方向を向いて業務を推進する ⇒ 協働して仕事をする
- 限られた配分予算内で、計画的かつ効果的な予算執行を適正に行い、極力無駄を省く

### (2) 指導重点目標

『自ら進んで学び、自らの考えを伝え、思いやりのある生徒の育成』

- 1 主体的に取り組める学習活動の創出
- 2 自己表現力を高める教育活動の工夫
- 3 心の成長を促す教育活動の展開

- A 何を学ぶか (学ばせるか)
- B どのように学ぶか (学ばせるか)
- C 何ができるか (できるようにさせるか)
- D どのように変容するか (させるか)

★4つの視点を全ての教育活動で意識する★